

白岡市オンデマンド型地域公共交通サービス 実証運行業務に係る利用状況の中間報告について

目 次

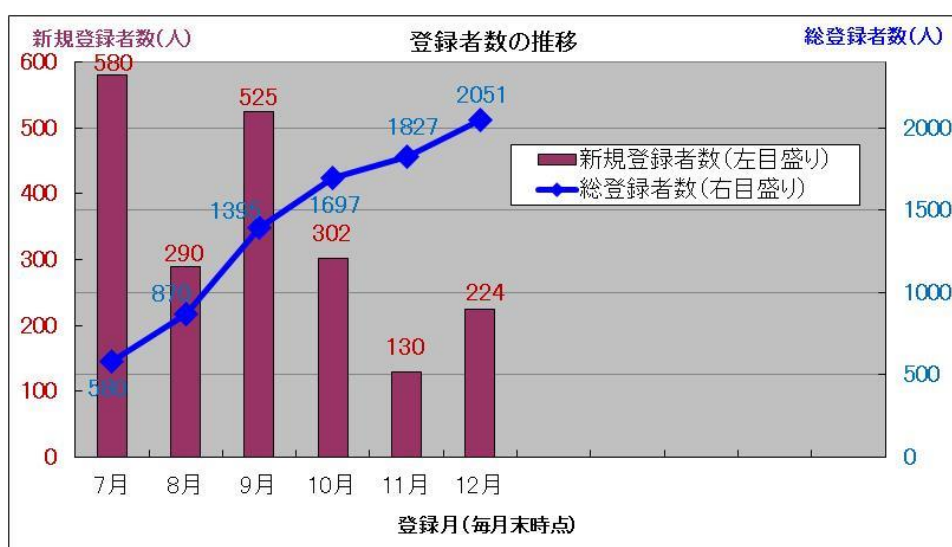
1. 利用者登録数	1
2. 登録者・利用者属性（運用開始時からの累計）	1
(1) 性別	1
(2) 年齢構成	2
(3) 地区別利用状況	2
3. 利用者数推移	3
(1) 日利用者数の変化	3
(2) 曜日別利用者数	3
(3) 時間帯別予約状況	3
4. 便別利用状況（運用開始時からの累計）	4
5. 利用間隔（運用開始時からの累計）	4
6. 乗降場所の利用状況（運用開始時からの累計）	5
(1) 乗降場所別乗降回数	5
(2) 移動目的地	5
(3) 利用されている乗降場所の分布	6
① 自宅用乗降場所(A)の利用人数	6
② 目的地乗降場所(B)の利用人数	6
7. 移動範囲（運用開始時からの累計）	7
(1) 白岡中央総合病院	7
(2) 白岡駅東口ロータリー	7
(3) パーク病院	8
(4) 白岡整形外科	8
8. サービス水準（希望時間と予約時間との差）	9
参考 平成26年12月における1か月間の移動状況	10

「のりあい交通」実証運行の利用状況

平成26年10月1日（水）から開始した「のりあい交通」の実証運行について、平成26年12月末までの利用状況を予約システムの記録から整理した結果を以下に示す。

1. 利用者登録数

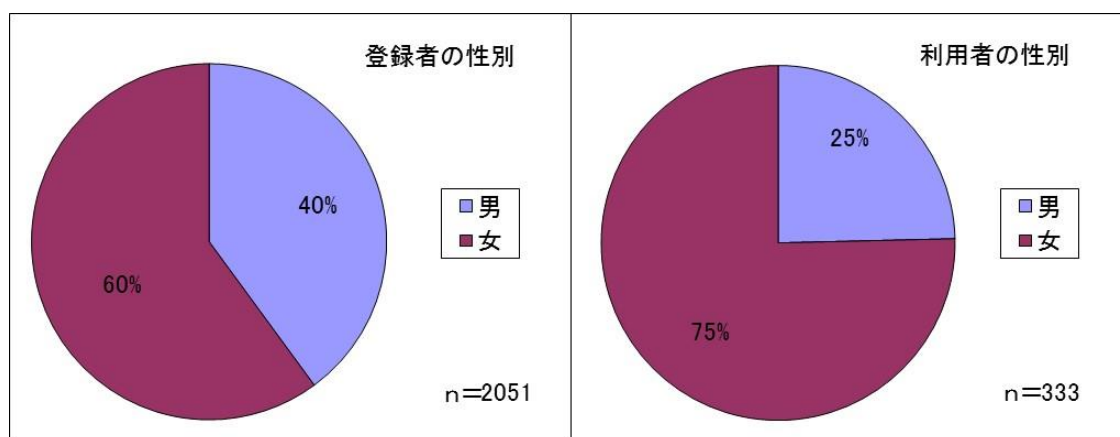
利用者登録は、運行開始に先立ち、実証運行の説明会などに合わせて7月から行った。10月の運行開始までに1,395人が登録しており、運行開始後も毎月平均約220人の登録があった。平成26年末時点で2,051人の登録者数となっている（市の人口の約4%、高齢者人口の約16%）。



2. 登録者・利用者属性（運用開始時からの累計）

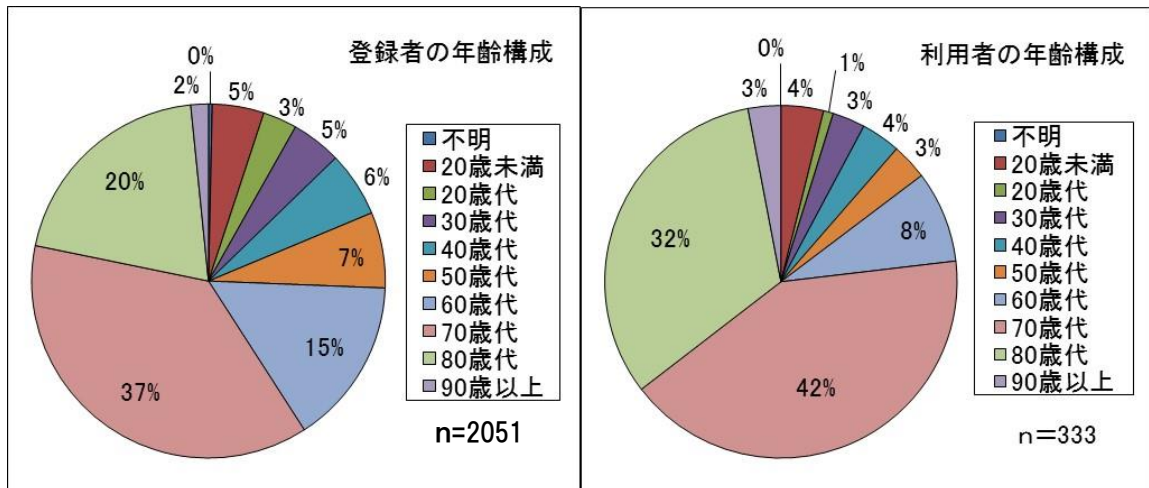
(1) 性別

登録者の男女比は2：3だが、利用者では1：3となり、女性の利用が非常に多い。この傾向はデマンド交通を導入している他地域でも同様にみられる。



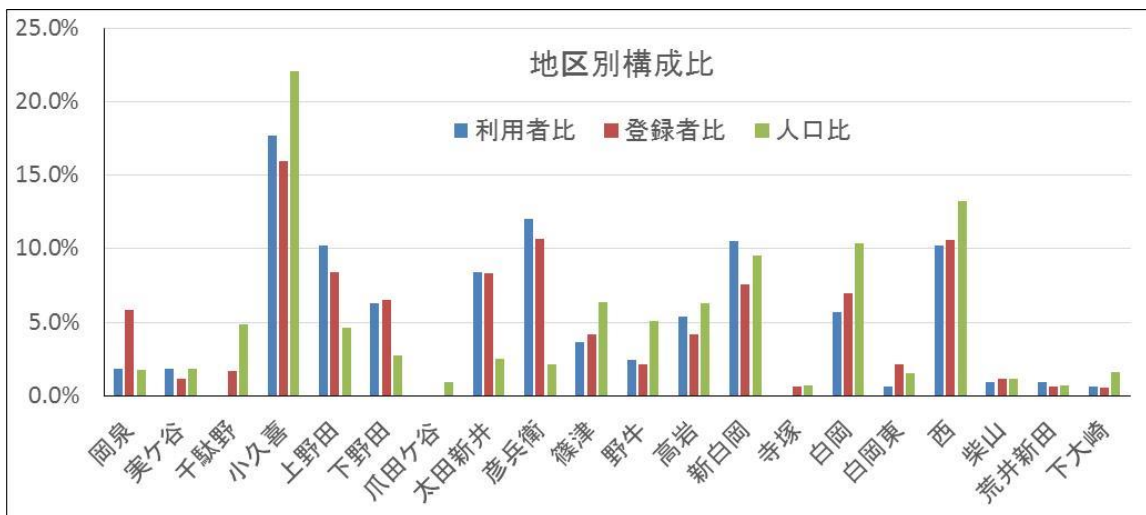
(2) 年齢構成

登録者における70歳以上の高齢者の割合は59%であるが、利用者では77%となり、高齢者の利用が非常に多くなっている。



(3) 地区別利用状況

登録者・利用者とも地区別の構成は人口比にほぼ対応しているが、市の東部の上野田、下野田、太田新井、彦兵衛では、人口に対して登録者・利用者が多くなっている。

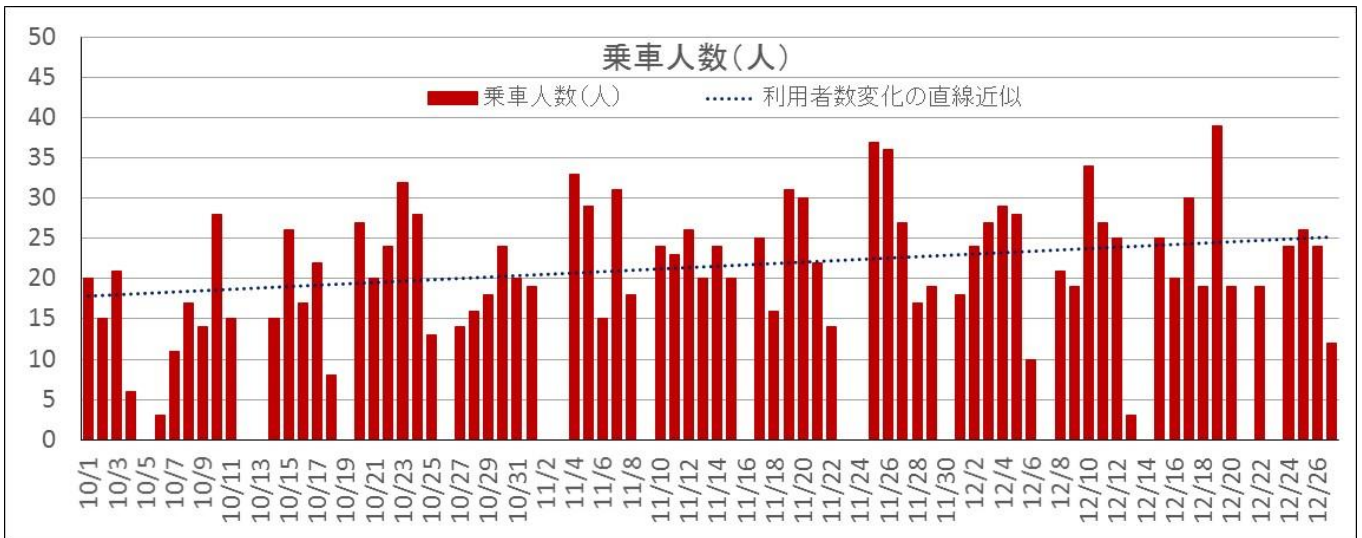


3. 利用者数推移

(1) 日利用者数の変化

乗車人数は日変動（日によるばらつき）が大きいが、実証運行期間を通してみると増加してきていることがわかる。

これまでの最大利用は、12月19日（金）の39人である。

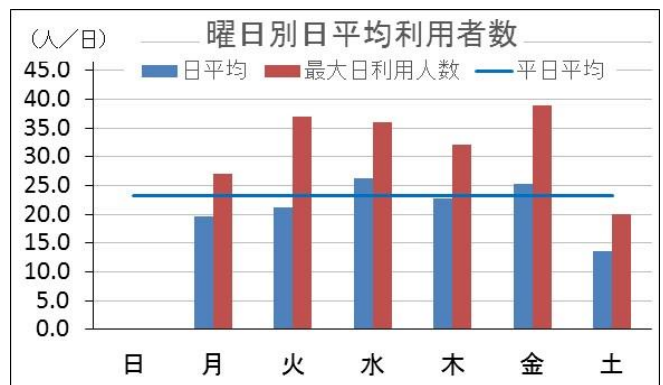


(2) 曜日別利用者数

曜日ごとの日平均利用者数をみると水曜日と金曜日が25人/日以上と多くなっている。

平日全体では平均23.3人/日の利用があるが、土曜日は平均13.5人/日で、平日の半分程度の乗車人数となっている。

最大日利用人数についても平日に比べ土曜日は少なくなっている。

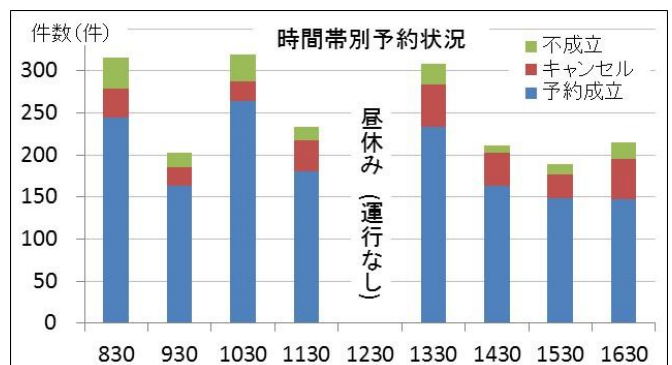


(3) 時間帯別予約状況

実証運行では運行が8:30から1時間ごとに区切られている。

利用時間帯をみると8:30、10:30、13:30の利用が多くなっているとともに予約が成立しない状況が多くなっていることがわかる。

なお、予約のキャンセルについては、特定の傾向はみられない。

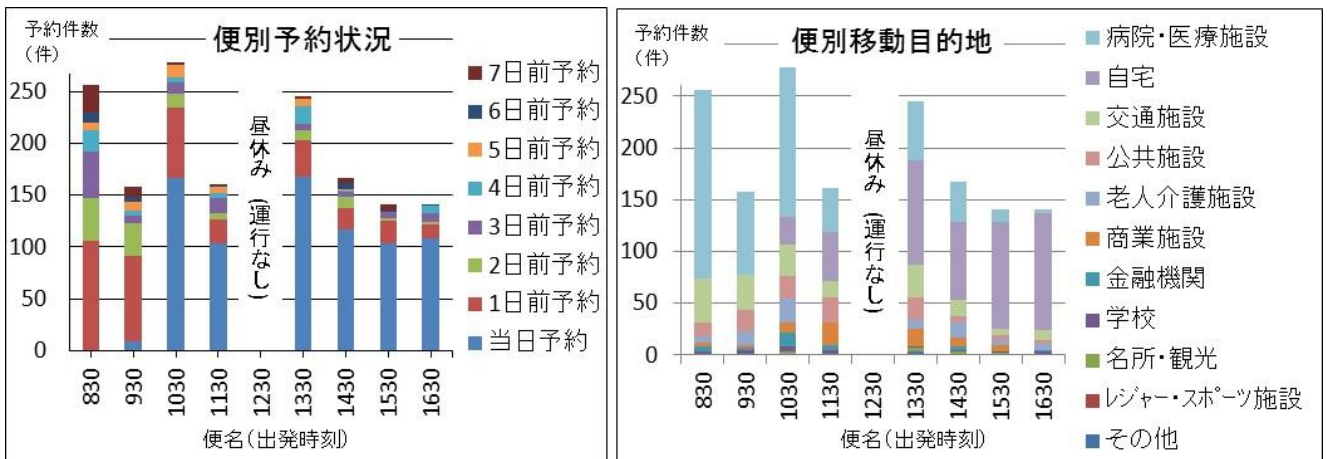


4. 便別利用状況（運用開始時からの累計）

便別の利用状況を見ると8：30、10：30、13：30の便の利用が多くなっている。8：30、9：30の便の予約は前日までに行うことになっているため、当日の予約は発生しない（例外として9：30の便は、10：30の便の当日予約が成立せず、9：30の便の最後に予約されたケースが10件ほどある）が、10：30の便以降では当日予約が60～70%を占めている。移動目的地では8：30、9：30、10：30の便の差はあまりなく病院・医療施設が多くを占めている。

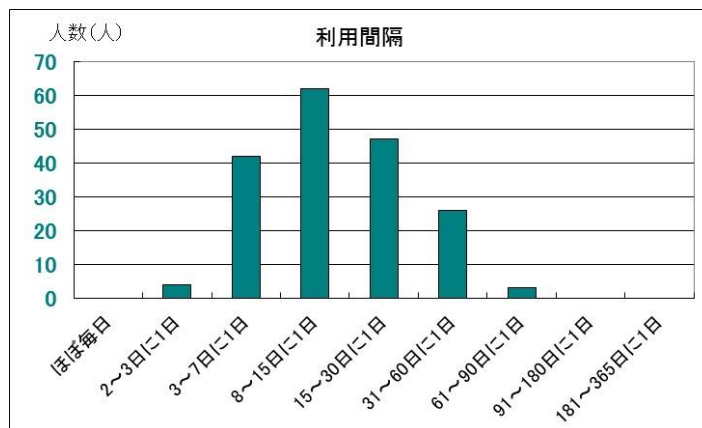
9：30便の利用が少なく、10：30便の利用が多いのは、当日予約が行えないことの影響があると考えられる。

また、13：30の便の利用が多いのは、直前の12：30からの1時間が昼休みとして運行しない時間帯となっている影響があるものと考えられる。



5. 利用間隔（運用開始時からの累計）

3か月間の実証運行期間内に2日以上利用している利用者(184人)を対象に利用間隔を集計した。8～15日に1日間隔で利用する方が最も多く60人を超えている。



6. 乗降場所の利用状況（運用開始時からの累計）

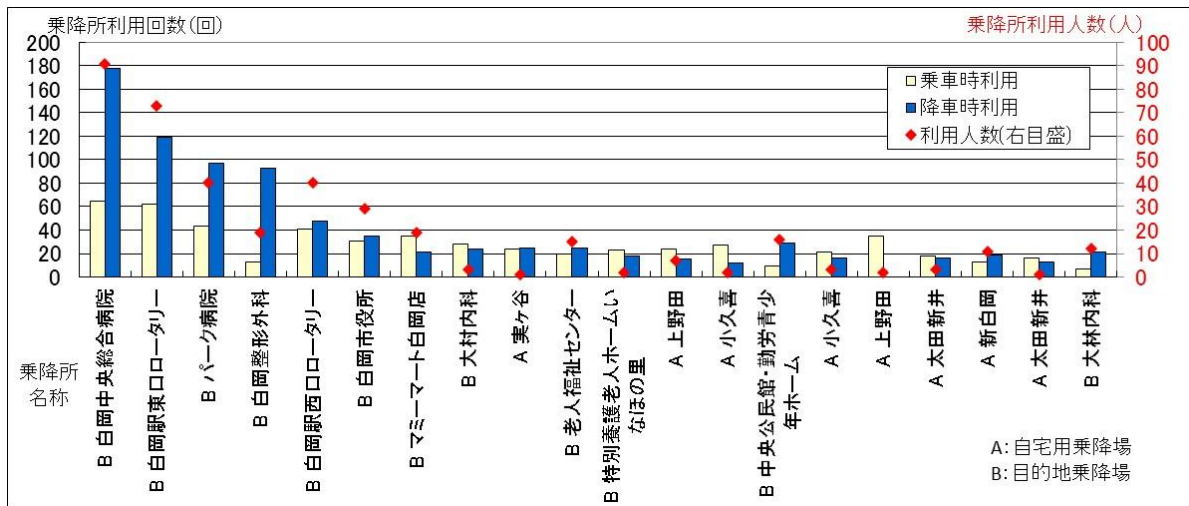
（1）乗降場所別乗降回数

目的地乗降場所（B）では、白岡中央総合病院、白岡駅東口ロータリー、パーク病院、白岡整形外科において、これまで100回以上の乗降が行われ、多く利用されている。中でも白岡中央総合病院は約90人、白岡駅東口ロータリーは約70人と利用する人が多くなっている。

これらの乗降場所の利用の特徴は、降車時利用に対して、乗車時利用が1/2以下となっていることである。

これは、医療機関などでは、帰りの時間が特定しにくい上に、予約受付が乗車の1時間前に締め切られてしまうため、帰りの時間が決まってから予約をすると待ち時間が長くなってしまふことが要因と考えられる。

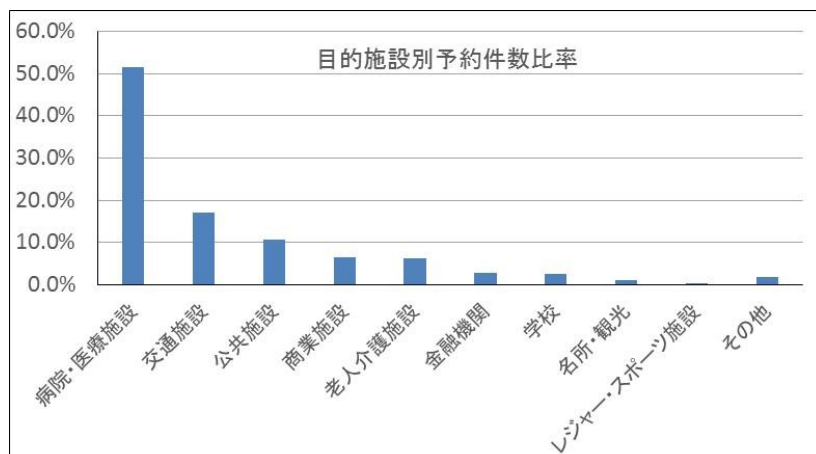
一方、自宅乗降場所（A）では、乗車時利用が多く、降車時利用は少ない傾向がみられる。



（2）移動目的地

自宅以外の移動目的地をみると、病院・医療施設が全体の50%以上を占めている。病院・医療施設に次いで多いのは交通施設（鉄道駅）で約17%、公共施設（市役所等）が約11%と続いている。

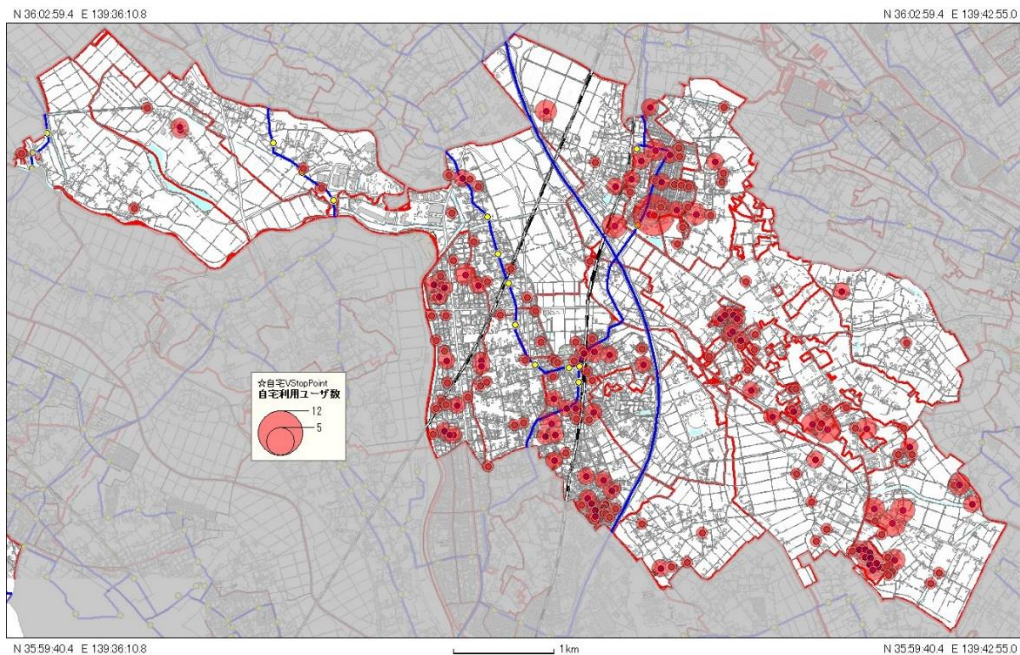
利用者の約80%が高齢者であることから、利用の大半が高齢者の通院目的の移動で占められていることになる。



(3) 利用されている乗降場所の分布

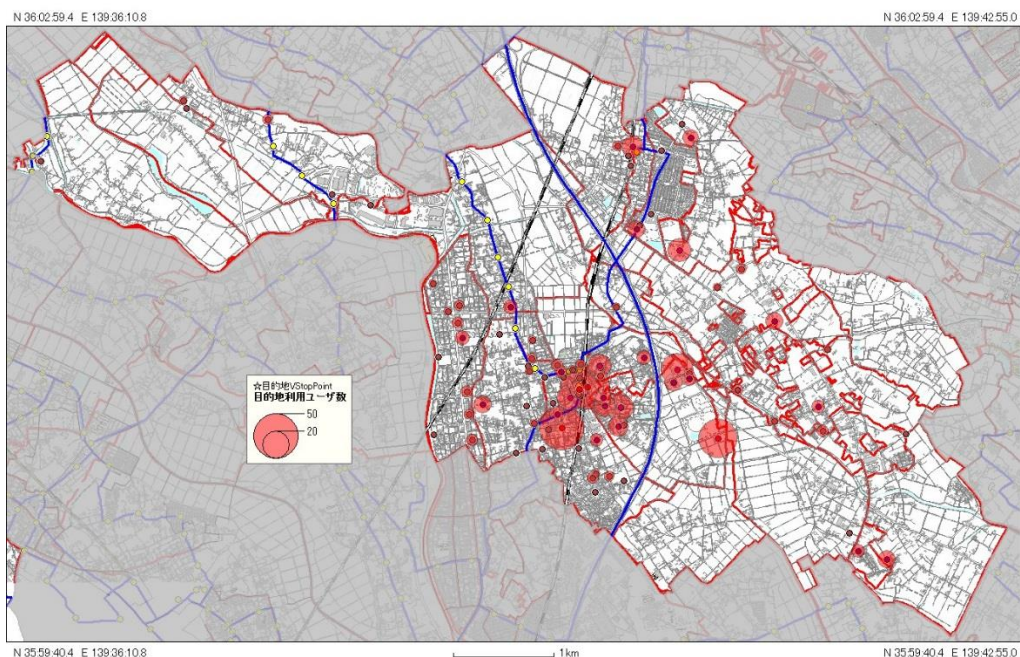
① 自宅用乗降場所(A)の利用人数

人口の多い小久喜、白岡、西、新白岡、バス路線のない市東部の高岩、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛からの利用が多くなっている。これに対し、市西部の柴山、荒井新田、下大崎からの利用は少なくなっている。



② 目的地乗降場所(B)の利用人数

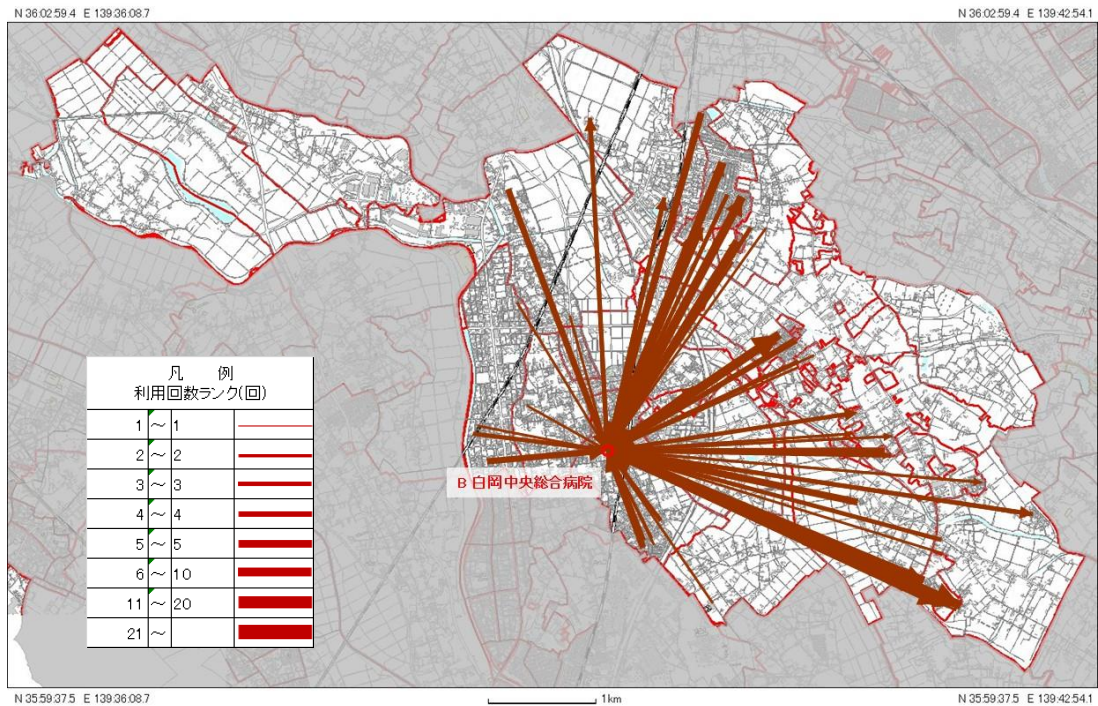
目的施設では、白岡中央総合病院、パーク病院、白岡整形外科などの医療機関、白岡駅東口、西口などの交通施設の利用が多くなっている。



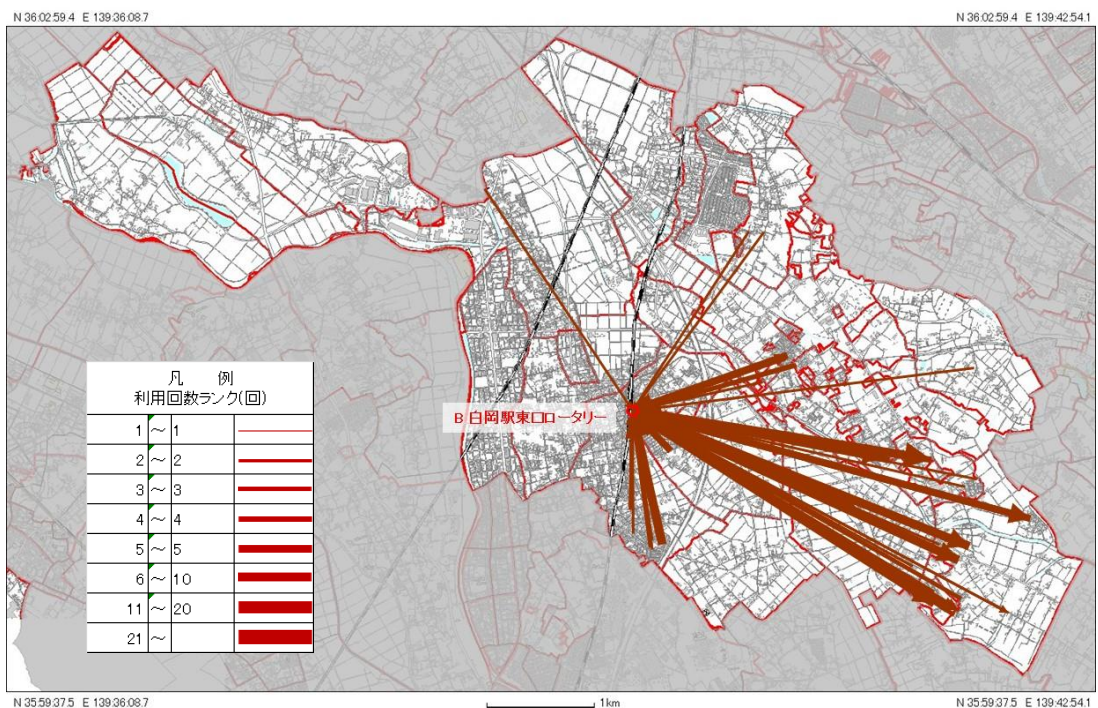
7. 移動範囲（運用開始時からの累計）

目的地乗降場所（B）の中で利用者数の多い、白岡中央総合病院、白岡駅東口ロータリー、パーク病院、白岡整形外科について、利用者の移動範囲を示す。

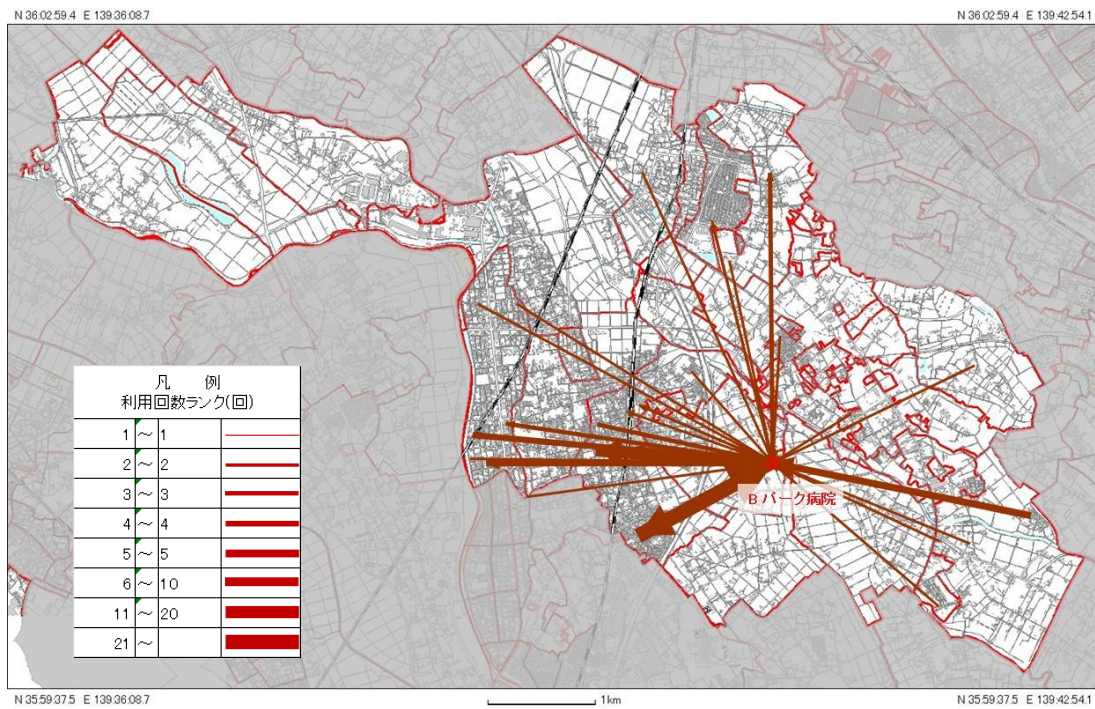
（1）白岡中央総合病院



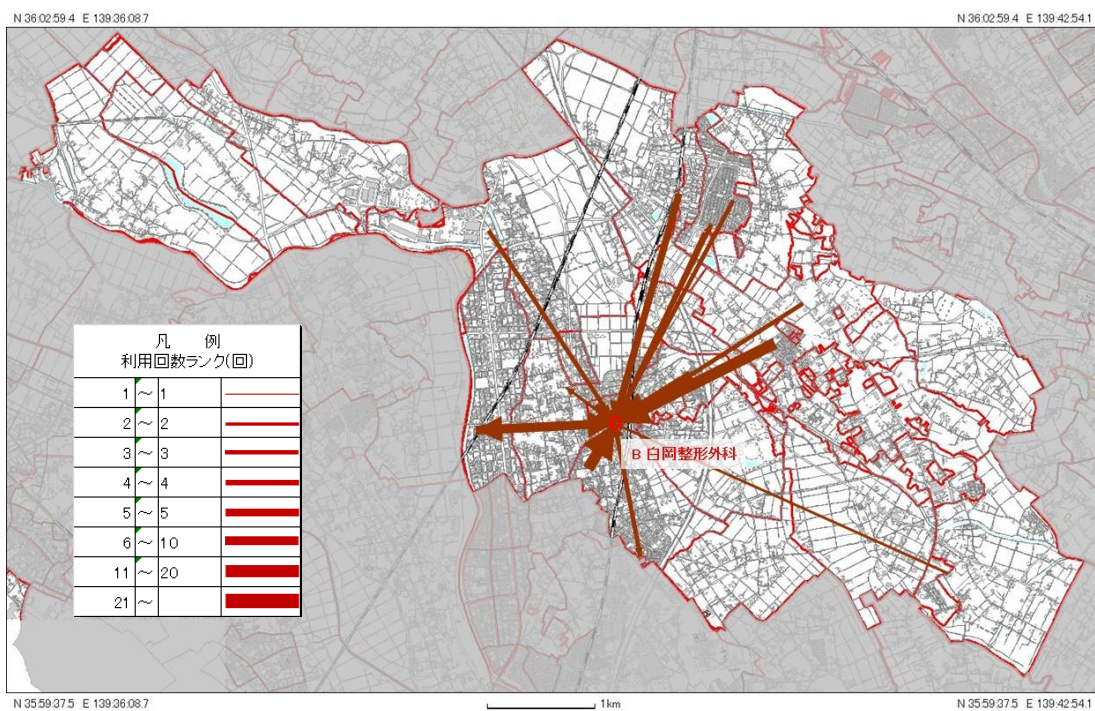
（2）白岡駅東口ロータリー



(3) パーク病院



(4) 白岡整形外科



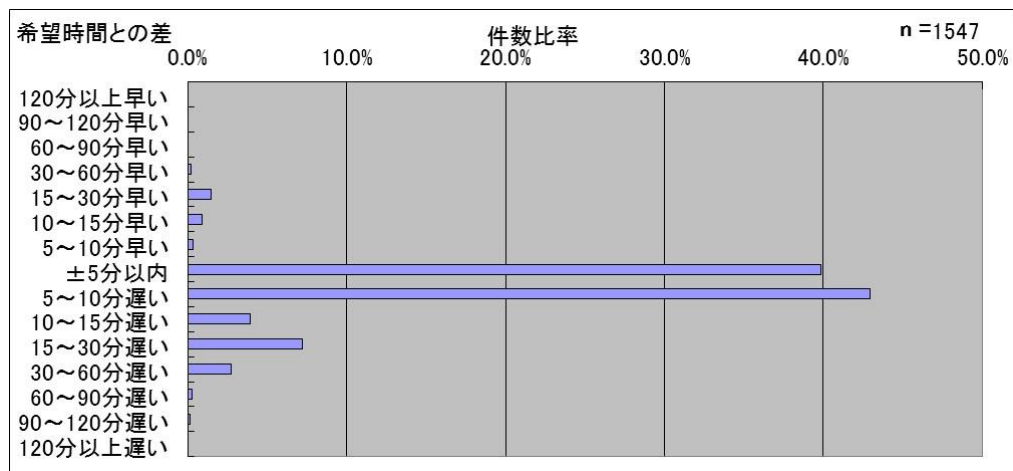
8. サービス水準（希望時間と予約時間との差）

のりあい交通では、他の利用者と乗り合うため、予約が成立した乗降時刻と利用者が希望した時刻とは差異が生じる。

これまでの実証運行では平均約9分のずれが生じている。これは、希望時刻を9分ずらせば、移動できたことを示している。

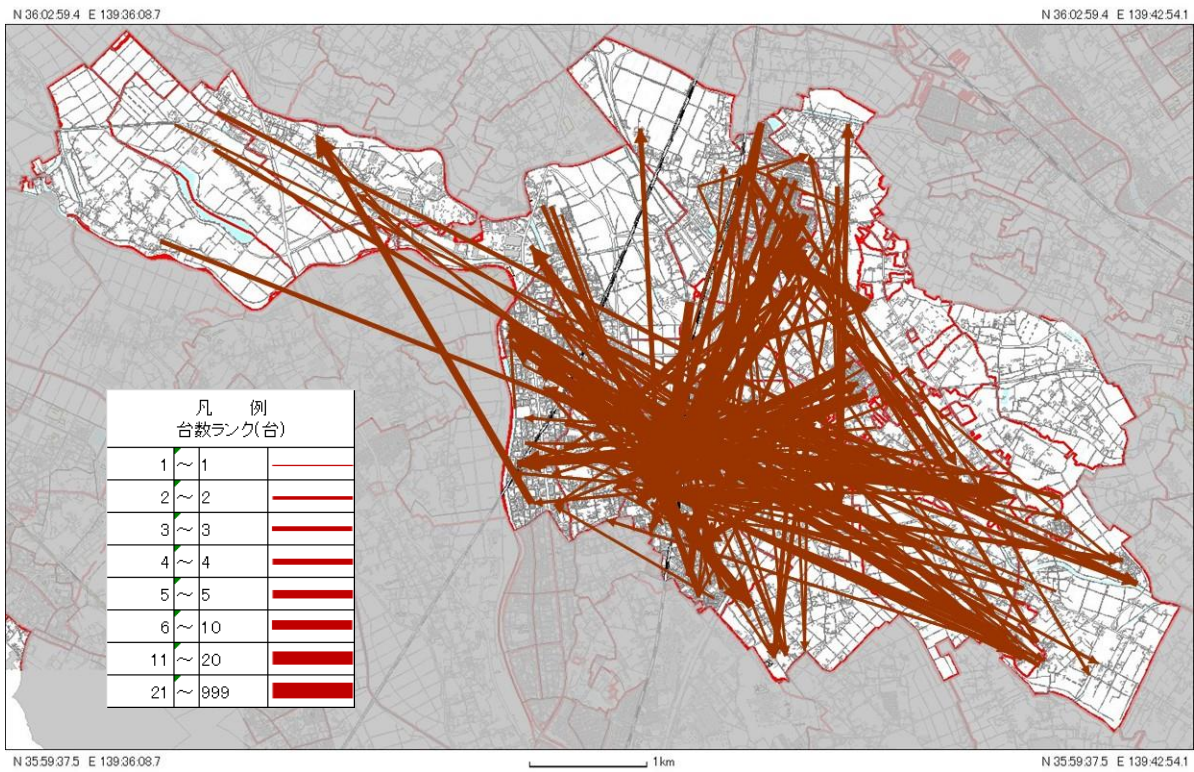
希望時間との差が±5分以内の予約は、予約時点で先行する予約がなく乗り合いによる影響を受けない状況で予約が成立したものである。

これ以上のずれが生じている予約は、予約時に先行している予約と乗り合いが発生したものである。



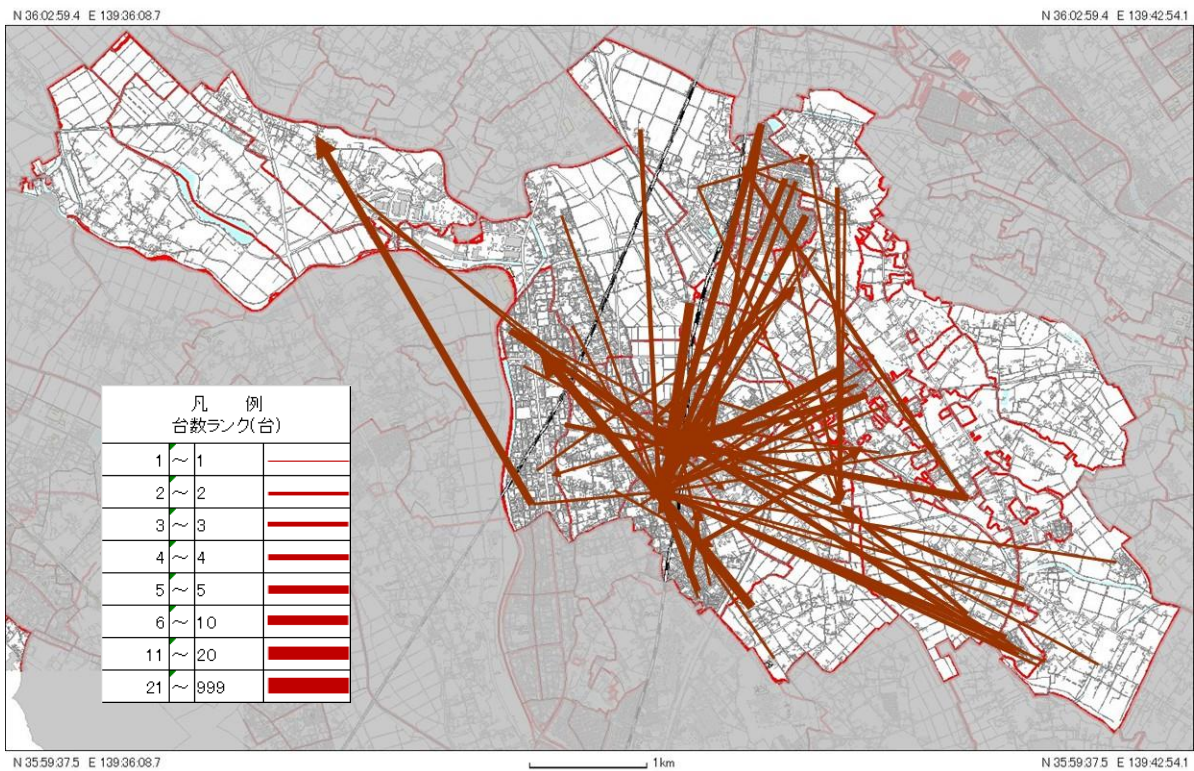
参考 平成26年12月における1か月間の移動状況

(1) 12月1か月間の移動

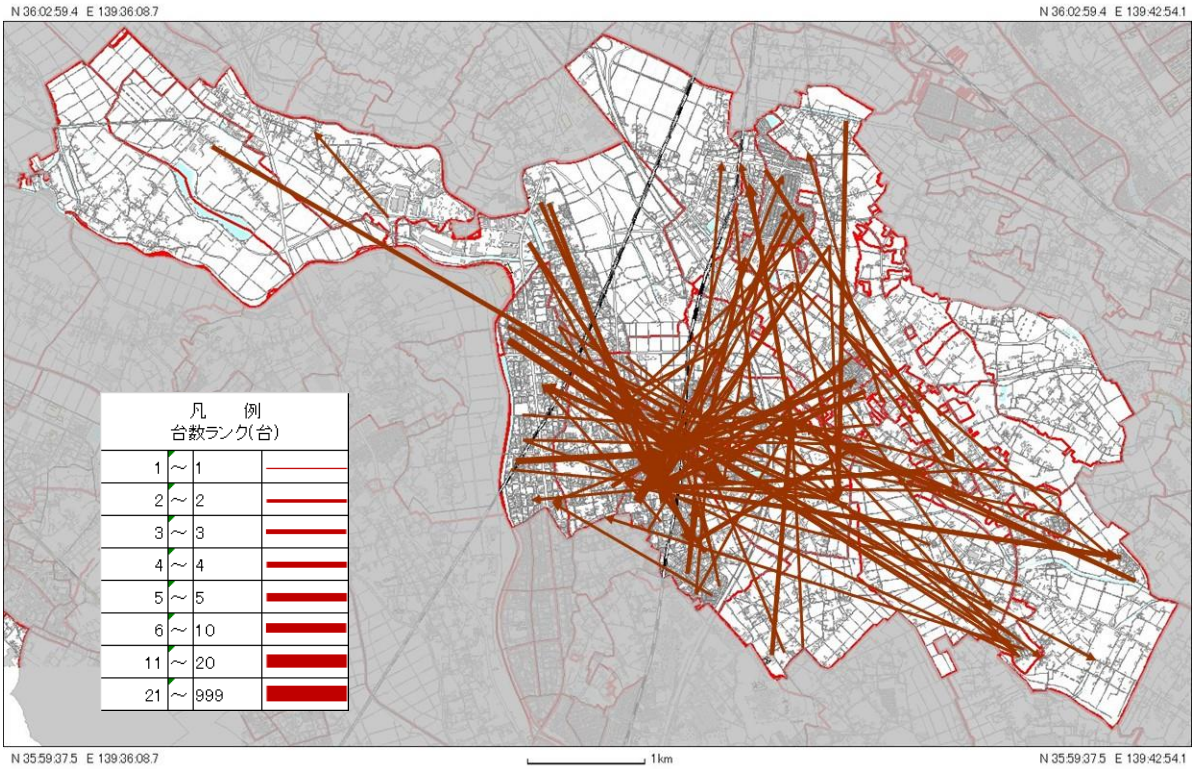


(2) 12月の時間帯別移動

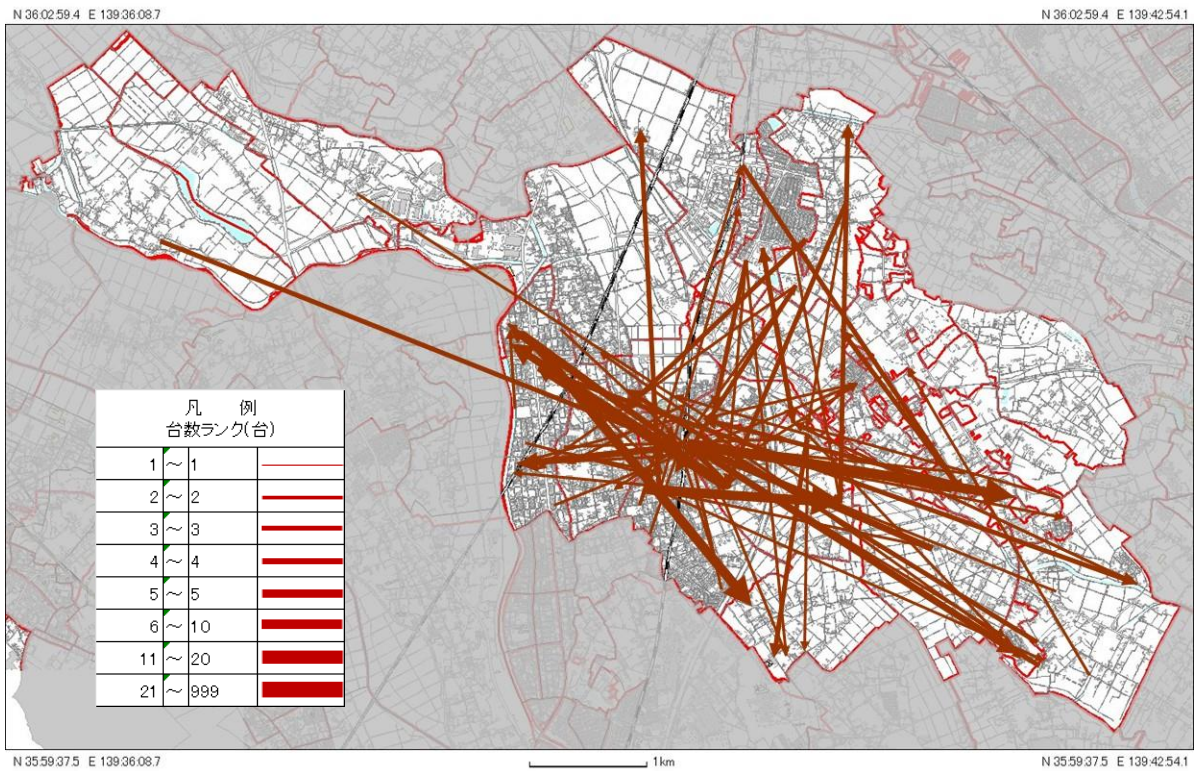
1) 12月の8時台、9時台の移動



2) 12月の10時台、11時台の移動



3) 12月の13時台、14時台の移動



4) 11月の15時台、16時台の移動

